

平成 28 年度周知広報活動の実施状況（上期分）

ユニバーサルサービス制度に関する周知広報活動の一環として、消費者団体への周知及び親子見学・説明会を実施した。実施概要は以下のとおり。

1 消費者団体への周知

消費生活センター、消費者団体等の参加する電気通信消費者支援連絡会（全国の 11 の総合通信局単位で 4 月～9 月の間に 1 回開催（予定含む））において、ユニバーサルサービス制度に関する資料の配布による周知を行った。

2 親子見学・説明会の開催

（1）主催：総務省 関東総合通信局、（一社）電気通信事業者協会

協力：東日本電信電話株式会社、埼玉県警察本部

（2）日時：平成 28 年 7 月 26 日（火）13：00～17：00

（3）参加者：埼玉県内の小学 5、6 年生の親子 19 組 38 名が参加。

（4）場所・内容

①説明会（約 30 分）

・場所：埼玉教育会館

・内容：DVD 上映により電話のユニバーサルサービス制度について説明した後、参加親子との質疑応答を実施。なお、本説明・見学会には、総務省情報通信審議会の長田 三紀委員（全国地域婦人団体連絡協議会事務局長）も出席。

②施設見学（約 3 時間）

・場所：NTT 東日本関係施設

・内容：「とう道」の見学、公衆電話のかけ方体験

・場所：埼玉県警察本部指令センター

・内容：「110 番通信指令室」等の見学

(5) アンケート結果の概要

- ・ 電話のユニバーサルサービスについて、よくわかり、必要性が理解できました。普段はなかなか使用しない公衆電話ですが、事件や災害時には必要なので維持していただきたいです。どうもお世話になりありがとうございました。
- ・ 初めて公衆電話のことを詳しく知ったし、110番や119番のかけかたなど知る事ができたので、よかったです。
- ・ 電話は光回線になってからますます仕組みがわからず、料金に関しても何に使われているか疑問に思っていたので、今日はとても理解が深まり楽しめました。ありがとうございました。
- ・ 普段入れない設備や見学できない施設を見ることができて、新たな発見がありました。楽しいイベントでした。また参加したいです。ありがとうございました。
- ・ 公衆電話の災害時利用など、とても勉強になりました。電柱の所有者や、信号の番号などで位置がわかる事など楽しかったです。
- ・ とう道の施設が見られたのは、おもしろかった。110番の利用件数の多さに驚いた。
- ・ 公衆電話を使う機会が大人でも長らく無かったので、子供もちろんですが親も改めて勉強になりました。110番件数の多さに驚きました。普段入れない場所に入れて貴重な体験でした。
- ・ 説明を聞くだけでなく、普段なかなか見られないところを実際に見学できたのが面白かったです。
- ・ NTT東日本のとう道はすごかった。電話の仕組みについては、わかったようで難しかった。

等の意見があった。